

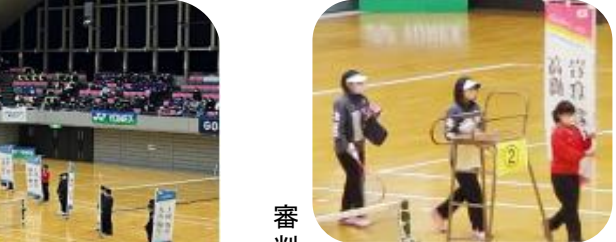
ソフトテニス・ドリームマッチ

日本で最も活躍したソフトテニスの選手が ヴィクトリーナ姫路の体育館に来てくれました。前日の19日には姫路ソフトテニス協会主催のソフトテニスアカデミーが開催され、一流選手から練習方法の指導を受けたり、気をつけることを教わったりしました。20日の今日はその選手によるドリームマッチがありその観戦をしました。体育館とオムニコートではボールのはね方が違うので戦略も戦術も変わってきます。しかし一流選手のプレイを見ることはとても参考になります。

龍野ジュニアソフトテニスクラブの久保田華音選手、栗岡愛菜選手は選手を誘導する旗手をしました。



今度は自分がここでプレーするぞ！と真剣に？観戦する龍野ジュニアの選手たち！



審判をする松井コーチ



旗手をつとめた久保田選手と栗岡選手

観戦した5-6年生に感想文を書いてもらいました。(一部編集しております)

プロ選手などを見て、ほとんどの選手はずっと足が動いていてどんなボールでもほとんどとって真似できたらなと思いました。コースでも最初からねらうのではなくチャンスを作ってねらっていて、そこも真似できたらなと思いました。(久保田華音選手)

1回ミスったとしてもびびらずに何回もチャレンジしている。負けていてもちゃんとラケットをふって最後まであきらめずに試合をする。かんたんなミスをしぐにしない。カットサーブがぜんぜんはねない。カットサーブをうったあとにすぐに前に出てボレーやスマッシュをきめる。このようなことを自分の目標として練習して、このような選手に近づけるようになりたいです。(栗岡愛菜)

球を打った時の音がとても大きかったです。とれなさそうなボールでも追いついて返していました。スマッシュがとても多かったです。自分もいつかこんなふうになりたいと思いました。(池田勇希)

上手な人はダブルフォワードが多かったけど、自分がいいボールをうって前に行ききめるとか、いいサーブをうったから前に出て決めるなどをしていたのでまねをしてみたいと思いました。(細見悠真)

ぼくは前衛なのでNTT西日本の植松選手と広岡選手のファンでとても楽しみにしていました。男子はほとんどの人がダブル前衛だったのですごいと思いました。前衛の人はポジションをとるのが早かったです。スマッシュも早くボールの下に行きコースをねらっていた。ポーチボレーもネットに近づけているからいい力のあるボールになっていた。いつも前衛がむつかしくてなかなか上手になれなくてくじけそうになるけど、今日のかっこいいプレイを見て自分もそんなすごい選手になりたいと思いました。(上田大誠)

男の人のボールは目が追いつかないくらい速いボールでした。女の人にはわたしたちでは追いつけないようなボールがとれていて、わたしたちとはまったくちがってました。二人ともダブルフォワードのペアもいました。わたしも前衛い後衛いどちらもできる選手になりたいと思いました。(山本心遥)

プロの選手たちのプレイを見てすごいなと思ったことは動きが早いし、ねらうコースがすごかったことです。わたしはまだコースをねらって打てないことが多いのもっと速く動けるようにもっと練習をがんばろうと思いました。ペアで協力してプレイしているのが心にのこりました。(成田心咲樹)

男前コーチより「心をこめて」「君たちの夢を信じて」一言メッセージシリーズ

58:ほとんどの人が目標を達成できないのは、たいてい不断の努力を怠るからです